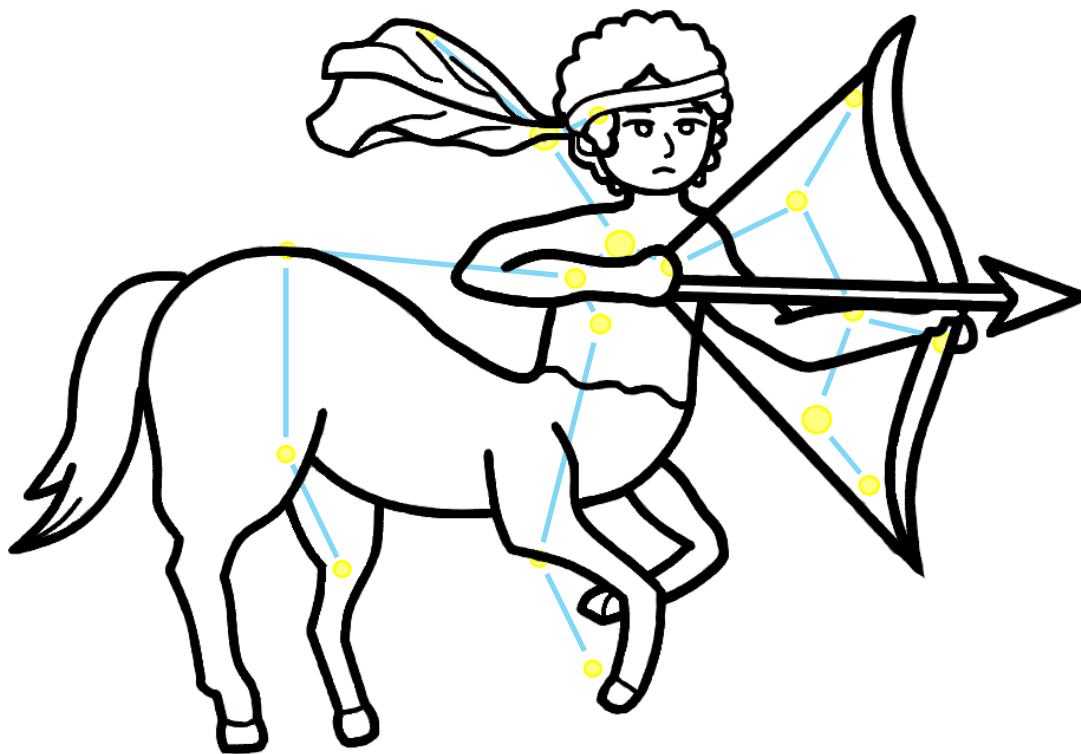


いて座



☑ 11月23日～12月22日 生まれの誕生星座

☆実際に見える季節→夏

◎いて座には、6個の星が小さなスプーンをふせたように並ぶ南斗六星があります。北斗七星と形は似ていますが、北斗七星より小さいひしゃく型です。

いて座の神話

ギリシャ神話には、上半身は人間の姿、下半身は馬の姿というケンタウルスという種族が登場します。

ケンタウルスは、山や野原を駆けまわり、いろんなところで乱暴をする困った種族でした。ですが、このいて座のケイロンは、ほかのケンタウルスとは違いました。

ケイロンはケンタウルスの姿をしていましたが、無知で乱暴ではなく、いつも正しいことをし、医療・音楽・予言・狩り・運動・武術などいろんなことに優れていました。

そんなケイロンはみんなから尊敬され、ヘルクレスやアスクレピウスなど多くの若い英雄たちを育てる先生になりました。

☆星座の絵に

色を塗ろう！

参考文書 神話「小学館の図鑑 NEO 星と星座」

「地人書館 夏の星座博物館 山田卓著」

誕生星座の月日「星の手帖社 パノラマ版こども星座図鑑」

※神話の内容は諸説あります。